

第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウム

Web 学会共催コンテンツ・寄付金

募 集 趣 意 書

第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウム

会長 廣部 誠一（東京都立小児総合医療センター 外科）

ご挨拶

謹啓

皆様におかれましては、ますますご清栄の段、お慶び申し上げます。また、平素より本学会の活動に対しまして、格別のご支援、ご高配を賜りまして、誠にありがとうございます。

日本小児外科学会は会員数 2,000 人以上の伝統ある学会であり、その会員が集う、「第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウム / PSJM (Pediatric Surgery Joint Meeting) 2020」を 2020 年 11 月 25 日(木)～27 日(土)の 3 日間、一橋講堂（東京都）で開催する予定で準備してまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を考え、2020 年 5 月 20 日(水)の日本小児外科学会理事会で、学会の現地開催の中止を決定いたしました。第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウムは完全 Web 開催とし、PSJM の各研究会は、1 年延期することとなりました。

今回の秋季シンポジウムの主題は、「デバイスの進歩と手術の工夫」としました。外科医の「新しい手」として、ロボット、多機能手術エンドエフェクタ、エネルギー切離デバイスなど、「新しい目」として 8K / 3D 内視鏡、蛍光内視鏡、3 次元プリンター、手術ナビゲーションなどが導入されています。小児外科医がデバイスを使いこなし、手術成績を改善するにはどうしたらいいのかを議論したいと思います。また、医工連携して、将来どのようなデバイスが必要とされているのかも併せて議論したいと思います。

完全 Web 開催ですが、会員の皆様に 11 月の一定期間、学術集会サイトにアクセスし参加登録手続きをしていただき、ご自宅などから Web 視聴が繰り返し可能な形式を検討しております。本学会は専門医取得や更新の要件に指定されており、多くの会員が参加することが見込まれます。また、Web 開催だからこそ、忙しい小児外科医がより多く参加でき、繰り返し視聴していただけたらと考えます。

今までの準備に協賛していただいた皆様に感謝申し上げます。完全 Web 開催のため、ランチョンセミナー、企業展示、広告での協賛はできません。しかし、企業様の製品宣伝の実を上げていただくべく、Web 学会共催コンテンツを利用した工夫を考えています。つきましては、医工連携でより良い手術医療を目指すため、学会の趣旨にご賛同いただき、ご協力いただきたくお願い申し上げます。

なお、拠出いただきました協賛金につきまして各社が公表されることを了承いたします。

末筆になりましたが、貴社のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウム
会長 廣部 誠一（東京都立小児総合医療センター 外科）



■学会名

第36回日本小児外科学会秋季シンポジウム

■会長と主題

会長：廣部 誠一（東京都立小児総合医療センター 外科）
「デバイスの進歩と手術の工夫」

■会期（Web開催）

2020年11月予定

■会場

Web開催

■規模

参加者数 約1,000名（予定）

■学会内容（予定）

特別企画、教育講演、シンポジウム など

■運営事務局（お申込み、お問合せ先）

第36回日本小児外科学会秋季シンポジウム 運営事務局
（株）MA コンベンションコンサルティング内
〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル 402
TEL：03-5275-1191 FAX：03-5275-1192 E-mail：psjm2020@macc.jp

■共催に関する情報公開について

本会は日本製薬工業協会、日本医療器産業連合会等の団体が定める「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」をはじめとする関係諸規範およびその精神に従い、医療機関との関係の透明性に関する企業方針を理解し、本会への拠出金額等の情報公開に同意します。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきます。ご了承ください。

■口座情報

銀行名：三菱 UFJ 銀行 麹町支店（616）
口座番号：（普）0317866
口座名：第36回日本小児外科学会秋季シンポジウム 会長 廣部 誠一
（ダイサンジュウロクカイニホンシヨウニゲカガツカイシユウキシソウジウム ヒロベ セイチ）

Web 学会共催コンテンツのご案内

- **媒体名** 第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウム
Web 学会共催コンテンツ
- **ご案内** 本シンポジウムも WEB 開催となり、主催側としても有効な工夫を考えています。日頃からお忙しい小児外科学会会員の先生方がより多く参加でき、繰り返し視聴もでき、また質問や感想などにも対応していく工夫を現在考えています。また、WEB マーケティングの活用も現在注目されています。
- ① 特定の人に届けられる→Web 学会共催コンテンツは、参加登録した小児外科学会会員の方だけが視聴できます。
 - ② 好きな時間に視聴できる→現在 11 月初旬から 1 ヶ月程度の開催を予定しております。期間中は、自宅からでも繰り返し視聴でき、日頃から忙しい会員の先生方に貴社をアピールすることが可能です。
 - ③ 画像・文字・映像と多様な手段で伝えられる→会員の先生方にアピールしたい講演動画などご自由に設定下さい。
 - ④ 効果や興味ある領域の可視化→貴社側で用意されたデジタルアンケート用紙などを活用していただければ、会員の先生方からの反応、今後の連絡、計画を立てることができるかと考えております。
- **予定期間数** 1,000 名
- **掲載料** 200,000 円 (税別)
- **お申込方法** ① 別頁の申込書に必要事項をご記入のうえ、メール添付にて運営事務局までお申込みください。
② 現状、「貴社名」と「PR 文章」から、ご指定のお好きなリンク先にリンクさせていただきます。詳細はお申込みいただいたのちご連絡させていただきます。
③ リンク先に制限はありません。アンケートフォームや講演動画ページなど、ご自由に設定ください。
※万が一リンク先の内容が当方で不適切と判断した場合、リンク先の変更などご相談させていただく場合があります。
- **締切日** 2020 年 9 月 30 日 (水)
※お申込み多数の場合、上記日程前に締め切る場合もあります。

募金のご案内

■募金の名称

第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウム

■募金期間

2019 年 10 月 1 日（火）から 2020 年 11 月 30 日（月）まで

■寄付を必要とする理由

本会には、約 1,000 名の参加が予想され、開催の準備・運営に関する経費は本来参加費などで賄うことが建前ではありますが、参加者が個人で負担できる金額には限界があります。このため必要経費の相当額は、諸企業からのご浄財によるご援助に頼らざるを得ないのが実情であります。誠に恐縮に存じますが、本会が多大な成果をあげるために、ぜひともご支援を賜りたく存じます。

■寄付金の使途

本会の準備・運営の費用に充てます。

■寄付金申込み方法

趣意にご賛同賜りご協力いただけます場合は、別頁の申込書に必要事項をご記入のうえ、メール添付にて運営事務局までお送りいただいたのち、ご希望の口座にお振込みをお願いいたします。

■免税措置

この寄付金は一般寄付金となり、税法上の損金算入等の優遇措置は構じられておりませんので、ご了承ください。

第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウム
Web 学会共催コンテンツ申込書

運営事務局宛にメール添付にてお申込みください。

掲載料： 200,000 円 (税別)

____年 ____月 ____日

貴社名

ご住所 〒

部署名

ご担当者名

TEL :

FAX :

E-mail :

**第 36 回日本小児外科学会秋季シンポジウム
寄付金 申込書**

_____年 月 日

貴学会の事業に賛同し、下記金額を寄付金として申込みます。

金 円也

送金日	年 月 日 (予定・済み)	
請求書	要・不要	(お宛名)
領収書	要・不要	
貴社名		
所在地	(〒 -)	
担当者	お名前	
	TEL:	FAX:
	E-mail	